

2日目 8/22(火)

本日の天気はスコールもなく、日中が32℃、朝晩が27℃といった日本より過ごしやすい1日でした。プログラム初日の今朝は、7:45にホテルロビーに集合、シンガポールのマクドナルドで朝マックを食べた後、9:00にNUS(シンガポール国立大学)のキャンパス内にあるShaw foundation Alumini Houseの1室にて、オープニングはISAシンガポールのスタッフによるCITY IN A GARDENシンガポールについての説明を聞きました。その後、講師のJohn Mr.によるアイスブレイクの後決定したランダムな4つのグループに分かれて、グループリーダーEugene Mr. (NSU), Aloysius Mr. (NSU), James Mr (SMU), Jemima Ms. (NTU)と共に、リーダーシップについて学び、リーダーシップをとるためには何が必要かそれぞれのグループの学生たちとディスカッションしました。積極的に自分の意見を発進しようと取り組む姿が多くみられました。

午後は、プレゼンテーション作成のコツと概要を学び、一段とプレゼンに取り組む意欲が高まったようです。昼食後の眠気にも負けずに発言をしたり、質問に答える姿勢を強く感じました。現地スタッフからも初日なのに、最終日のような生徒一人一人の取り組みに驚いたというコメントももらいました。

15:00から15分間それぞれのグループでアイデアを駆使したマシュマロタワー作りで盛り上がりました。どうしたらパスタ・マシュマロ・テープの限られた材料でより高いタワーを作れるのか考え、学年もクラスも違う中でチームワークも良く、頑張っていました。

15:30～キャンパスツアーに出掛け、大学生協での買物や、なんでも揃っている大学生の生活の場ユニバーシティタウンを見て回りました。それぞれの場所に行くのに大学の無料バスに乗らなければいけないほど広大な大学の敷地に感激し、将来この大学も視野に入れると考えている生徒もいたようです。今回特別ということでNSUの学生もあまり知らないというベルリンの壁の一部をドイツから寄贈されたという場所も訪問しました。

ツアーの最後に、18:00～夕食を大学内のキャンティーンにてとりました。ダンスをしているNSUの大学生に勇気を持って話しかけ、一緒に合わせて踊ってみたり、お店の人に自ら質問したりと積極的に大学に来て英語を話すことを習慣付けて行こうとしていました。

ホテルに、戻ってから近くのショッピングモールに全員で足を運び、また1つシンガポールの思い出が出来ました。ホテルに戻りロビーにて、全員で今日1日の振り返りをしました。初日からとても頑張ることができる高いレベルの生徒たちだからこそ、現状に満足することなく、もっと引き伸ばしたいと考えています。生徒自身も本日の自分に全く満足していない様子でした。今晚は本日できなかったことを振り返って、明日の授業では全力を出し切るための予習をして臨むとのことでした。明日が楽しみです。



ISA SIN スタッフによるシンガポールの説明



John 先生によるレッスンがスタート



午前中のリーダーシップについての講義



マシュマロタワー優勝チーム



Shaw foundation Alumni House の前で



ユニバーシティタウン



NSU キャンパスマップ



ドイツから寄贈されたベルリンの壁一部



エデュケーション リサーチセンター模型



NUS メイン看板の前で



大学キャンティーンでの夕食



ダンス練習中の NSU 学生とコラボ